

# イベントもにぎわう

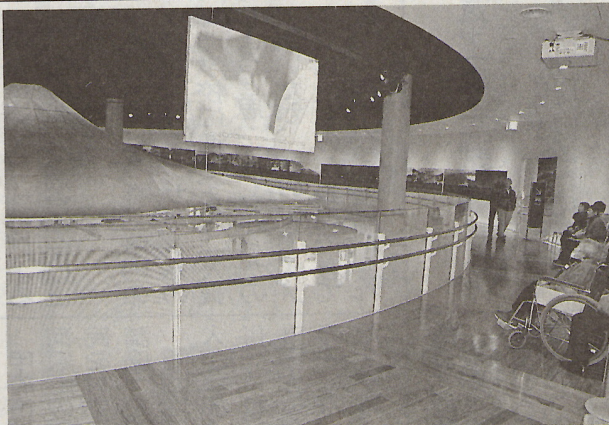
山梨、静岡両県による「富士山清水区の日本平ホテルで開か  
る富士山に関する両県の活動報告の  
する演劇やトークを通して、「世  
取り組んでいくことを確認した。  
場「富士山の日」にちなんでい  
て」

〈清水一士、長田哲也〉



人が出席した。あいさつで川  
勝平大静岡県知事は「世界の  
宝になった富士山を大切に継  
承していく必  
要がある」、  
後藤斎知事は  
「富士山の素  
晴らしさを国  
内外に発信し  
ていきたい」  
とそれぞれ強  
調。2人とも  
両県民の理解

と連携が必要と訴えた。  
世界文化遺産・富士山の構  
成資産や巡礼路を巡る「RE  
BIRTH! (リバース) 富  
士講プロジェクト」(山梨県)



25000人 来館

世界遺産センター

○富士河口湖町船津の県

など、両県が取り組んでいる  
事業を映像で紹介。劇団SP  
AC(静岡県舞台芸術センタ  
ー)が、富士山を題材にした  
演劇「かぐや姫、霊峰に帰る」  
を披露した。  
NPO法人富士山世界遺産  
国民会議などは、両県の世界

県立富士山世界遺  
産センターの展示  
に見入る来館者  
富士河口湖町船津

立富士山世界遺産  
センターは、入館  
料が無料に。「通  
常の平日の少なく  
とも5倍に当た  
る」(同センター  
担当者)という約  
25000人が訪  
れ、にぎわった。  
同センター南館  
では来館者が、吉  
田口登山道の馬返

しよりの富士山を模したメ  
イン展示物「富嶽三六〇」を  
鑑賞。直径約15センチ、高さ約3  
センチのオブジェで、富士山5合

遺産センターで使用してもら  
うことを目的に、富士山の絵  
画を紹介した約15分間の動画  
「描かれた霊峰 Art o  
f Fujisan」を作成。  
同法人の遠山敦子理事長が、  
日本語版と英語版を収録した  
DVDを両県知事に贈呈し

目の「御中道」に見立てた回  
廊を歩きながら「霊峰めぐり」  
を体験した。大型スクリーン  
には富士講など富士山に関す  
る信仰や伝統行事、自然を収  
録した映像が流れ、観光客ら  
が見入っていた。

一方、鳴沢村の道の駅な  
るさわでは「ふじさん祭り」  
(JA鳴沢村主催)が開かれ  
た。鳴沢菜のまぜご飯や特産  
のキャベツを使ったみそ汁な  
どが振る舞われ、訪れた人々  
が「富士北麓の味」に舌鼓を  
打っていた。

登山ガイドが講演

富士吉田・吉田小

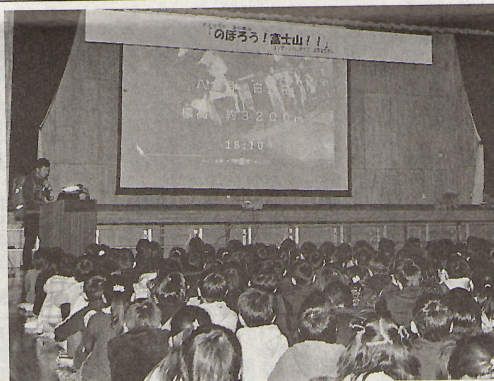
○富士吉田・吉田小は、  
児童が登山ガイドによる講演

ムページで確認できる。

〈五味優子〉

「富士山と私」をテーマに  
したパネルディスカッション  
も行われ、山梨県立富士山世  
界遺産センターの秋道智弥所  
長は「センターの運営に地域  
住民を巻き込んでいく取り組  
みが必要だ」と話していた。

を聞いたり、1年間の富士山  
学習の知識を問う検定に臨  
んだりした。講演は全校児童



6年の大谷洸晴君は「写真  
で見せてもらった富士山から  
の景色は本当にきれいな  
だった。中学生になっ  
たら山頂まで登ってみ  
たい」と話した。  
同校は富士山学習に  
力を入れていて、「富  
士山の日」に合わせて  
3年生以上を対象に検  
定試験を実施してい  
る。23日は6年生など  
が受検し、1年間学ん  
だ成果を出そうと問題  
に取り組んでいた。

清里の「丘の公園」  
運営管理など協議

県の検討委

県企業局はこのほど、甲府  
県防災新館で、指定管理施

まで6部門の最優秀、優秀  
作品計18編と対象になった  
新聞記事を掲載。入賞者の  
名前と入賞校名、応募があ

小中の新聞感想文  
入賞作品集を作成

山梨日日新聞社と山日会  
は、第13回小中学生新聞感  
想文コンクール(同社・同  
会主催、文部科学省・県教

上位入賞作品が  
並ぶ第77回山日  
YBS席書き大  
会の展覧会  
府・岡島百貨店  
ローヤル会館  
で、特別推薦賞

設となっている北杜・清里高  
原の「丘の公園」について、  
今後の運営管理方法などを協  
議する検討委員会を開いた。  
検討委員会は学識経験者や  
地元の見光団体代表らで構  
成。県の担当者が丘の公園の  
経営状況や指定管理者の実  
績について説明した上で、レ  
ジャー人口の減少や施設の老  
朽化など今後の課題を示し

## 住宅分譲地販売

